

◆ 千葉県議会議員(浦安市選挙区)・矢崎けんたろう 議会報告

正念場



毎年、新年にブログに掲載している年頭の言葉。今年からは、はじまったばかりの一年への意気込みを込めて、「正念場」という言葉を選んでいただきました。

正念場は、ここぞという大切な時や真価を問われる場面を表す言葉として使われていますが、起源は仏教用語。悟りを得るため邪気を払い、仏道を信じ続けることで、正しい心を得るという意味があるそうです。

今年、まさに民主党政権の真価が問われる年になり、文字通り「ここぞ」という大切な年になります。

そんな年だからこそ、信念を貫き、国民の信頼を信じて、正しい道を進んでいかなければなりません。

また、私自身も来春の任期満了に向け、自分に課せられた責任を果たして行く年、「正念場」になります。

皆さまのご支援により県議会に送っていただいた以来、走り続けてきた歩幅をやや広くして、一年を駆け抜けて行くこうと思えます。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

二〇一〇年・年頭

矢崎けんたろう

◆◆ 常任委員会質疑

先の12月議会の商工労働企業常任委員会でも質疑に立ち、主に次の3点について質疑しました。

中小企業の経営支援に真に役立つワンストップ・サービス・デイの実施を。

県が中小企業の経営支援施策として新たにはじめる「ワンストップ・サービス・デイ」。一昨年のリーマンショック以来の不況で、経営が困難になっている中小企業の経営者の一助になることを目指し、資金繰り相談、新規事業展開などの経営相談、雇用調整助成金などの相談を、ひとつの窓口で1日で行えるようにするものです。12月8日の閣議決定を受け、千葉県でも実施をはじめるとのことです。

しかし、資料を見る限りでは、「こんな公的貸付がありますよ」「こんな助成もありますよ」という、単なる「案内業務」に終わりそうな感があります。銀行で中小企業のお客さまを担当していた立場から言うと、資金繰りに奔走している経営者が、もっとも知りたいのは、「融資が受けられるのか、受けられないのか」の答えです。いち早く答えないと、次の手が打てなくなり、経営はひっ迫します。

「こんな融資があります」と案内し、後日資料を提出し、また後日診断が出てという流れでは、ワンストップの意味がありません。決算書、試算表があれば、融資が可能かどうかは、その場で融資の可否診断(可能性でも)を出せるように、資料を持参してもらい、文字通り「ワ

県議会報告



2010 新春

民主

【Profile】市立見明川小、見明川中出身、県立市川東高校、駒沢大学を卒業後、現みずほ銀行に入社(16年勤務)。2007年4月民主党公認で県議会に出馬し初当選。千葉県議会商工労働企業常任委員会委員。

<http://www.yazaki-kentaro.jp>

地域ブランドの積極的な支援を要望。

先日、浦安で発表された地域ブランド焼酎「浦安の絆」にちなんだ質疑です。県ではこうした地域ブランドの産品をどのようにサポートしているか聞きました。

「県内7か所の地域力連携拠点で、市町村の取り組みをサポートしている。また『地域資源』というパンフレットを発行し、支援策を案内している」とのこと。

地域ブランドは、開発することが目的ではなく、販売によって、地域経済が発展することが、目的であるはず。販路の紹介や、PR活動など、消費拡大につながる市町村支援策が必要です。

県のHPで紹介・販売するような、積極的な取り組みを求めました。

高洲の企業庁の土地の計画を明らかにすべき。

浦安市高洲の企業庁保有の土地で、平成14年から7年もの間、浦安市で購入することになっているため民間には販売しないとされたま

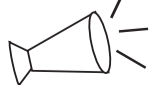
まになっている場所があります。浦安市は、「民間活力を活用した土地利用を考えている」と県に回答しているとのことですが、県の財政が厳しいなか、期限を決めないで待ち続ける訳にはいかないと考えます。市と協議して、計画を明らかにすべきと要望しました。

森田知事。三番瀬再生会議に初出席。

12月14日に開かれた三番瀬再生会議に森田知事がはじめて出席しました。三番瀬再生・保全を公約に掲げていた森田知事でしたが、8年間の任期の間に、結論を出すことはできずに終わりました。

森田県政のもと、三番瀬の問題はどうなっているのか危惧されておりましたが、今回の出席で、再生・保全に向け、協議が継続されること確認されました。

当日、森田知事は、「三番瀬は、東京湾の宝物。地元の見解を十分に聞きながら、いかに再生・保全していくか、十分に検討していかなくてはならない」と発言。再生・保全に向け、今度こそ、県が積極的に協議に参画していくことを期待し、私も引き続き活動していきたいと思えます。



12月 県議会議 県の来年度予算編成において 「事業仕分け」の実施を提案



河野俊紀県議

千葉県議会12月定例会が、11月27日に開会し、12月22日には議案16件、報告2件を可決・承認し、閉会した。民主党は、河野俊紀県議が代表質問に立った。

河野県議は、国で行われた事業仕分けについて、「(県でも)事業仕分けを行い、その結果を予算編成に反映すべきと思うがどうか」と質した。

石渡副知事は、「事業仕分けは、行政では気付かない点を、過去の経緯などにとらわれず、外部の目も入れて大胆に議論してもらおうものであり、事務事業見直しのための一つの手法である」とし、「本県においては、05年度に事業仕分けを行い、限られた時間の中で議論を尽くしきれないといった面もあったが、職員の意識改革の面で一定の成果はあった」と、その意義について評価した。しかし、「現在、『行政改革計画』及び『財

政健全化計画』を策定しているところであり、今後は、両計画を基に予算の編成作業を進め、財政の健全性を確保していく」とし、現段階での事業仕分けの実施には否定的な見解を示した。

政健全化計画』を策定しているところであり、今後は、両計画を基に予算の編成作業を進め、財政の健全性を確保していく」とし、現段階での事業仕分けの実施には否定的な見解を示した。

経済対策を問う

河野県議は、「中小企業支援などの総合経済対策は？」と、県の緊急総合経済対策について問うた。森田健作知事は、「①中小企業への資金として、過去最大規模となる約4500億円、②教育・福祉・医療施設等の耐震改修や、介護福祉分野職員の処遇の改善③東京湾アクアラインの料金引き下げを活かした観

不正経理 追加報告を公表

県は12月18日、不正経理に関する追加報告を公表した。4人の懲戒免職を含む2245人の職員が処分を受け、返還金の総額は10億6千万円に上った。不正経理調査特別委員会副委員長の湯浅和子県議は、「処分の基準がわかりづらい」「プール金が徹底調査されたのか疑問」と、今後の同委員会でも引き続き解明に努めるとしている。

視察 普天間基地 霞ヶ浦導水



■9月25日 沖縄県宜野湾市の普天間基地等

宜野湾市役所で米軍普天間基地対策などの説明を受けた後、市役所屋上(写真右上)より、同基地(写真右下)を見る。■9月10日 茨城県霞ヶ浦導水事業(写真下) 那珂川、霞ヶ浦、利根川を、43kmと3kmの2本のトンネルで結ぶ、1900億円の国の事業。15年度末に完成予定。

一般質問

インターネットカフェ 本人確認の徹底を



遠藤英喜県議

遠藤英喜県議 千葉県内においてインターネットカフェは何軒あり、そのうち顧客の本人確認の未実施店は何軒ですか。五十嵐県警本部長 本年9月末現在で133店舗を把握しており、調査を開始した03年の2倍強に

不正経理の 改善策を問う



高松健太郎県議

増加しています。本人確認につきましても、55店舗がいまだ未実施です。遠藤県議 防犯指導は、どのように取り組んでいますか。五十嵐本部長 インターネットカフェは、家出や深夜徘徊をする少年等が利用するケースや、犯罪者の潜伏先となるケースなどが確認されています。警察では、店舗との定期的な情報交換、利用者の匿名性の排除を目的とした会員制の実施、防犯カメラの設置促進、自主防犯体制の確立などの対策を推進しています。

高松健太郎県議 人事異動について、経理事務を長期間継続して担当させないなどの是正を図るべきではないでしょうか。小宮総務部長 これまで経理事務に精通した職員は、異動後の所属においても経理を担当すること

が多く見られました。今後は、経理事務を一定期間担当した職員は、それ以外の業務への配置換えを進めるとともに、経理事務を経験していない職員にも経理を経験させるよう、ジョブローテーションの推進を図ります。高松県議 出納局による会計指導検査の強化が必要ではありませんか。武富会計管理者 従来の書類検査が中心であった検査方法を見直し、今年10月の検査から、支出伝票と各種物品出納簿、現物の照合や備品の表示確認などを行っています。

県議会民主党所属議員

- | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------|------------|-------------|---------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | | | | | | | | | |
| 田中 明 (船橋市) | 河野俊紀 (千葉市美浜区) | 杉田守康 (市原市) | 湯浅和子 (松戸市) | 田中信行 (千葉市若葉区) | 堀江はつ (船橋市) | 竹内圭司 (千葉市緑区) | 花崎広毅 (我孫子市) | 高木 衛 (市原市) | 岩井 覚 (八千代市) | 横堀喜一郎 (茂原市) |
| | | | | | | | | | | |
| 天野行雄 (千葉市稲毛区) | 遠藤英喜 (松戸市) | 石井宏子 (君津市) | 篠崎史範 (鎌ヶ谷市) | 矢崎堅太郎 (浦安市) | 布施健太郎 (習志野市) | 高松健太郎 (柏市) | 磯部裕和 (野田市) | 高橋 浩 (木更津市) | | |